



2023年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2022年11月10日

上場会社名 ハリマ共和物産株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7444 URL <https://www.harimakb.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 津田 信也
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営管理本部長 (氏名) 柳内 成弘 (TEL) 079-253-5217
 四半期報告書提出予定日 2022年11月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第2四半期の連結業績(2022年4月1日~2022年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する四半期純利益 | |
|---------------|--------|-----|------|------|-------|------|------------------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2023年3月期第2四半期 | 30,776 | 5.2 | 939 | 12.0 | 1,115 | 20.2 | 745 | 31.3 |
| 2022年3月期第2四半期 | 29,244 | — | 838 | — | 927 | — | 567 | — |

(注) 包括利益 2023年3月期第2四半期 538百万円(57.9%) 2022年3月期第2四半期 341百万円(—%)

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|---------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2023年3月期第2四半期 | 138.65 | — |
| 2022年3月期第2四半期 | 105.58 | — |

(注) 「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を前第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、2022年3月期第2四半期に係る各数値については、当該会計基準等を適用した後の数値となっており、対前年同四半期増減率は記載しておりません。

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|---------------|--------|--------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 2023年3月期第2四半期 | 29,817 | 21,335 | 71.5 |
| 2022年3月期 | 30,110 | 21,012 | 69.7 |

(参考) 自己資本 2023年3月期第2四半期 21,308百万円 2022年3月期 20,987百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|--------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2022年3月期 | — | 0.00 | — | 40.00 | 40.00 |
| 2023年3月期 | — | 0.00 | — | — | — |
| 2023年3月期(予想) | — | — | — | 40.00 | 40.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日~2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|--------|-----|-------|------|-------|------|-----------------|-----|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 60,200 | 4.2 | 1,600 | △3.4 | 1,780 | △2.4 | 1,230 | 2.3 | 228.87 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P. 9「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

| | | | |
|------------|------------|------------|------------|
| 2023年3月期2Q | 5,441,568株 | 2022年3月期 | 5,441,568株 |
| 2023年3月期2Q | 67,347株 | 2022年3月期 | 67,347株 |
| 2023年3月期2Q | 5,374,221株 | 2022年3月期2Q | 5,374,221株 |

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 2 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 6 |
| 四半期連結損益計算書 | |
| 第2四半期連結累計期間 | 6 |
| 四半期連結包括利益計算書 | |
| 第2四半期連結累計期間 | 7 |
| (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 | 8 |
| (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 9 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 9 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 9 |
| (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) | 9 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症に伴う行動制限が緩和され、経済が持ち直す動きも活発となってきた一方で、ウクライナ情勢をはじめとする不安定な国際情勢が長期化し、それに伴う資源価格の高騰や急激な円安進行等もあり、先行きが不透明な状況が継続しています。

当流通業界におきましては、コロナ禍による衛生用品の需要拡大は一服したものの、感染再拡大への懸念も根強く、底堅い荷動きは継続しています。一方で、原材料の高騰や円安による物価高への警戒から、消費者の節約志向は依然強く、今後の収益が見通しづらい状況となっています。

こうした状況下において、当社グループは卸売業の保有する商流・物流・商品開発・情報・金融など様々な機能を活かし、時代とともに変化する卸売業への要請に応えるべく、全社一丸となって取り組んでまいりました。中でも商流・物流のネットワークにおいては、取引先の要望にスピーディに対応できる体制を整えるとともに、商流・物流一体となった総合的な流通サービスの提案を推し進めてまいりました。また、新型コロナウイルスなどの感染症から従業員の安全を確保すべく、労働環境の整備や衛生管理を徹底し、卸売業としての社会的使命を継続して果たせる体制づくりを進めております。

上記の結果、当第2四半期連結累計期間における当社グループの業績は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大は落ち着いてきたものの、衛生用品や自宅で使用する日用消耗品の需要は堅調で、とりわけEC展開企業への販売が好調を維持しており、その結果売上高は30,776百万円(前年同期比5.2%増)となりました。利益面は、配送エリアの拡大による運賃の増加や、エネルギー価格高騰による光熱費や燃料費の増加等の減益要因があったものの、売上高の増加により売上総利益が拡大したことや、前連結会計年度の第1四半期には物流センター移転に伴う一時的なコストが発生したこともあり、営業利益は939百万円(前年同期比12.0%増)となりました。外貨建て保険の為替差益による利益増加もあり経常利益は1,115百万円(前年同期比20.2%増)となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は745百万円(前年同期比31.3%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、29,817百万円(前連結会計年度末比293百万円減少)となりました。流動資産につきましては、17,410百万円(前連結会計年度末比9百万円増加)となりました。主な増減の要因としましては、受取手形及び売掛金が866百万円減少したものの、現金及び預金が961百万円増加したことによるものであります。固定資産につきましては、12,406百万円(前連結会計年度末比302百万円減少)となりました。主な増減の要因としましては、無形固定資産が12百万円増加したものの、投資その他の資産が174百万円減少したことによるものであります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債は、8,481百万円(前連結会計年度末比617百万円減少)となりました。流動負債につきましては、7,351百万円(前連結会計年度末比550百万円減少)となりました。主な増減の要因としましては、未払法人税等が57百万円、賞与引当金が56百万円それぞれ増加したものの、支払手形及び買掛金が615百万円減少したことによるものであります。固定負債につきましては、1,129百万円(前連結会計年度末比66百万円減少)となりました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は、21,335百万円(前連結会計年度末比323百万円増加)となりました。主な増減の要因としましては、その他有価証券評価差額金が209百万円減少したものの、利益剰余金が530百万円増加したことによるものであります。

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)の残高は3,806百万円となり、前連結会計年度末と比較して961百万円の増加となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は1,386百万円(前年同期比29.6%増)となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益1,115百万円、売上債権の減少額772百万円、減価償却費268百万円及び仕入債務の減少額615百万円等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は109百万円(前年同期比84.4%減)となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出82百万円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は315百万円(前年同期比60.4%増)となりました。これは主に、配当金の支払額215百万円等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績につきましては、2022年5月13日の「2022年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2022年3月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日) |
|-------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 3,005,966 | 3,967,507 |
| 受取手形及び売掛金 | 9,724,982 | 8,858,803 |
| 電子記録債権 | 1,063,437 | 1,156,724 |
| 商品 | 2,322,316 | 2,346,156 |
| その他 | 1,284,100 | 1,081,108 |
| 貸倒引当金 | △0 | △0 |
| 流動資産合計 | 17,400,803 | 17,410,301 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物（純額） | 2,516,167 | 2,476,032 |
| 土地 | 4,317,025 | 4,317,025 |
| その他（純額） | 1,842,494 | 1,742,141 |
| 有形固定資産合計 | 8,675,687 | 8,535,199 |
| 無形固定資産 | 82,418 | 94,487 |
| 投資その他の資産 | 3,951,660 | 3,777,160 |
| 固定資産合計 | 12,709,767 | 12,406,847 |
| 資産合計 | 30,110,570 | 29,817,149 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 5,604,128 | 4,988,383 |
| 短期借入金 | 360,000 | 260,000 |
| 未払法人税等 | 317,224 | 374,727 |
| 賞与引当金 | 60,477 | 116,970 |
| その他 | 1,560,915 | 1,611,713 |
| 流動負債合計 | 7,902,745 | 7,351,793 |
| 固定負債 | | |
| 役員退職慰労引当金 | 365,961 | 376,259 |
| 退職給付に係る負債 | 455,175 | 460,931 |
| その他 | 374,608 | 292,204 |
| 固定負債合計 | 1,195,744 | 1,129,394 |
| 負債合計 | 9,098,490 | 8,481,188 |

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2022年3月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 719,530 | 719,530 |
| 資本剰余金 | 750,988 | 750,988 |
| 利益剰余金 | 18,813,157 | 19,343,306 |
| 自己株式 | △58,125 | △58,125 |
| 株主資本合計 | 20,225,550 | 20,755,699 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 824,775 | 615,770 |
| 土地再評価差額金 | △62,642 | △62,642 |
| その他の包括利益累計額合計 | 762,132 | 553,128 |
| 非支配株主持分 | 24,396 | 27,132 |
| 純資産合計 | 21,012,079 | 21,335,960 |
| 負債純資産合計 | 30,110,570 | 29,817,149 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日) |
|------------------|---|---|
| 売上高 | 29,244,783 | 30,776,617 |
| 売上原価 | 26,010,805 | 27,290,106 |
| 売上総利益 | 3,233,977 | 3,486,510 |
| 販売費及び一般管理費 | 2,395,225 | 2,547,297 |
| 営業利益 | 838,751 | 939,213 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息及び配当金 | 26,463 | 28,611 |
| 業務受託手数料 | 21,103 | 21,023 |
| 保険解約返戻金 | 32,673 | 35,970 |
| 持分法による投資利益 | - | 24,313 |
| 為替差益 | 1,121 | 36,117 |
| その他 | 19,048 | 30,642 |
| 営業外収益合計 | 100,410 | 176,678 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 702 | 708 |
| 持分法による投資損失 | 10,641 | - |
| その他 | - | 60 |
| 営業外費用合計 | 11,343 | 768 |
| 経常利益 | 927,818 | 1,115,123 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 5,682 | 29 |
| 特別利益合計 | 5,682 | 29 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | 60,665 | - |
| 特別損失合計 | 60,665 | - |
| 税金等調整前四半期純利益 | 872,835 | 1,115,153 |
| 法人税等 | 302,932 | 367,300 |
| 四半期純利益 | 569,903 | 747,853 |
| 非支配株主に帰属する四半期純利益 | 2,481 | 2,736 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 567,421 | 745,117 |

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日) |
|-----------------|---|---|
| 四半期純利益 | 569,903 | 747,853 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △228,687 | △209,004 |
| その他の包括利益合計 | △228,687 | △209,004 |
| 四半期包括利益 | 341,216 | 538,849 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 338,734 | 536,113 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | 2,481 | 2,736 |

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日) |
|-------------------------|---|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前四半期純利益 | 872,835 | 1,115,153 |
| 減価償却費 | 279,460 | 268,349 |
| 賞与引当金の増減額 (△は減少) | 55,657 | 56,492 |
| 役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少) | 9,863 | 10,298 |
| 退職給付に係る負債の増減額 (△は減少) | 5,588 | 5,756 |
| 受取利息及び受取配当金 | △26,463 | △28,611 |
| 支払利息 | 702 | 708 |
| 為替差損益 (△は益) | △1,121 | △36,117 |
| 持分法による投資損益 (△は益) | 10,641 | △24,313 |
| 固定資産除却損 | 60,665 | - |
| 固定資産売却損益 (△は益) | △5,682 | △29 |
| 売上債権の増減額 (△は増加) | 295,943 | 772,891 |
| 棚卸資産の増減額 (△は増加) | △69,105 | △23,840 |
| 仕入債務の増減額 (△は減少) | △298,799 | △615,744 |
| 未収入金の増減額 (△は増加) | △9,390 | 79,755 |
| 前渡金の増減額 (△は増加) | 327,661 | 176,086 |
| 未払消費税等の増減額 (△は減少) | △177,290 | 25,833 |
| その他 | △2,318 | △98,548 |
| 小計 | 1,328,849 | 1,684,118 |
| 利息及び配当金の受取額 | 26,469 | 20,872 |
| 利息の支払額 | △702 | △709 |
| 法人税等の支払額 | △284,616 | △317,327 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 1,069,999 | 1,386,954 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 定期預金の預入による支出 | △160,563 | △128,135 |
| 定期預金の払戻による収入 | 160,563 | 128,135 |
| 有形固定資産の取得による支出 | △736,358 | △82,575 |
| 有形固定資産の売却による収入 | 6,534 | 30 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △18,969 | △23,332 |
| 投資有価証券の取得による支出 | △3,301 | △3,475 |
| 貸付金の回収による収入 | 502 | 576 |
| 保険積立金の積立による支出 | △43,537 | △60,185 |
| 保険積立金の解約による収入 | 67,995 | 100,260 |
| 差入保証金の差入による支出 | △6,663 | △41,354 |
| 差入保証金の回収による収入 | 31,169 | 236 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △702,627 | △109,820 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入れによる収入 | 4,990,000 | 6,010,000 |
| 短期借入金の返済による支出 | △4,980,000 | △6,110,000 |
| 配当金の支払額 | △206,766 | △215,593 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △196,766 | △315,593 |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) | 170,604 | 961,541 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 3,053,620 | 2,845,403 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 3,224,224 | 3,806,944 |

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。